

轟 と ど ろ

平成20年7月17日

7月号

1・2年生町探検に出発

1日(火)に低学年3名は、泉町内の子どもたちと一緒にバスで市内の施設を探検しました。博物館を見学し、八代城跡で昼食を取った後に市役所で市長を訪ねました。帰りには八代駅で新幹線を見て、みんな大喜びでした。



新幹線ホームにて



市長室の椅子はふっかふか

手足口病が大流行



7月になって本校の児童13名中10名が手足口病にかかりました。病名の通り手足口を中心に発疹や水疱が見られ、食事の際に痛みを伴うことがあります。

現在、症状は沈静化しています。

消防署の協力でAED救命講習開催

授業参観にあわせて、本年度に本校の玄関に設置しましたAEDの救急救命装置の使い方等についての講習を消防署の方から受けました。一人一人が実際に実践体験をしたことで、非常に充実した講習会を開催することができました。あつてはなりません、学校が借用しているAED装置は、必要であれば校区の方も使用することができます。校舎の玄関来客用靴箱の上に常備しておきます。



交通教室を実施

15日(火)に氷川警察署のご協力で交通教室を開催しました。すぐ日常生活に役立つ内容で、ビデオにより車のスピードの違いに人はどんなダメージを受けるかを学び、運動場では、車から降りるときの注意の指導を受けました。最後に見通しのきかない道路の歩行について分かりやすい説明を受けました。



授業参観へ多数の参加に感謝



低学年授業

中学年授業

高学年授業



保護者の参観

学校評議員さんの参観

10日(木)に授業参観そして奉仕作業・PTA総会・救急救命講習が行われました。多くの保護者の方に授業を参観いただくとともに本校の学校評議員さんにも参観していただきました。

異世代交流・椎葉村交流会で大活躍

6月29日と7月6日の日曜日に行われた交流会では、本校のこども達が堂々と「エイサー」と「よさこいソーラン」を来賓そして椎葉村の方や樫木の方々の前で上手に披露しました。



校長コラム

日々の生活の忙しさに追われ、その日を振り返ることもなく、子どもと語り合うこともなく、ただただ日々が過ぎ去る。出された夕食を食べたら子どもは早々と各部屋に引き上げ、そこでテレビを見る。そんなホテル化した家庭が増えているようだ。家族と称する人々は、単なる同居人で心が通わせる場面もなく、互いに深く干渉しようとしな。部屋で深夜遅くまでテレビを見たりゲームしていても分からない。近ごろ世間を騒がせる無差別殺傷事件の犯人に共通する面がここにあるようだ。わが家庭を振り返れば、「うちの子は大丈夫だろうか」と不安がよぎることも事実である。仕事から、子育て頃は毎日夜遅くの帰宅で十分話を聞いてやることをしなかった。「疲れた」を言い訳に親業を怠けていたこと反省しきり。果たして我が家の子どもに愛情という栄養を与えていたのだろうか。